

エコ集会 大成功！！

わらどん

平成25年6月28日

発行責任者
早川北小学校
校長 一瀬純司

児童会役員企画・準備 ・運営が光っていました

六月十七日(月)児童会本部役員三名が企画し、準備し、運営したエコ集会在行われました。何日もかけて体育館のステージ上に

作ったダンボール箱製の巨大迷路を通り抜ける時間を競ったり(左写真)、みんなで集めたエコキャップをどこまで高く積めるか競争



六月二十六日(水)演劇鑑賞教室を行いました。今年も劇団たんぽぽに来ていただき『ゆきと鬼んべ』という演劇を鑑賞しました。スタッフ・配役六人で、いろいろな役をこなしながらの素敵なステージでした。

早川北小児童だけでなく、早川南保育所の園児、早川南小学生、早川中学生も一緒に。演劇後の質問タイムで

演劇鑑賞教室がありました

地域のみなさんにも出席していただきました



六月二十六日(水)演劇鑑賞教室を行いました。今年も劇団たんぽぽに来ていただき『ゆきと鬼んべ』という演劇を鑑賞しました。スタッフ・配役六人で、いろいろな役をこなしながらの素敵なステージでした。

また、この会には三里地区の方々も多数来てくださいました。お忙しい中、ありがとうございました。



したり(上写真)しました。みんなで楽しく遊びながらも、児童会長が『エコ』の大切さを

全校児童に伝えていました。エコキャップはわかるけれど、ダンボールはなぜ?と聞いたところ、ダンボールはリサイクル率が非常に高く『エコの王様』であるという答えでした。しっかり勉強できているなあと思いました。

十二月(水)に全校児童と職員でプール清掃を行いました。室内プールのため汚れが非常に少ない上に、子どもたちがとても一生懸命に働くので、あっという間にプールがきれいになりました。その後プールに水を張り、十九日(木)にはプール開きを行って、二十四日(月)に今年の初泳ぎ授業を行いました。



子どもたちは水泳の授業をとても楽しみにしています。

楽しいプール 水泳授業が始まりました

社会性トレーニング

小規模校のデメリットとして「社会性が育たない」と言われることがあります。そこで、自分たちだけのクラスなら、自分の友達とだけ付き合っていれば済みます。しかし小規模校ではいろいろな人と折り合いを付け、協力し合って生活する必要があります。これは人間関係能力をとても必要とする生活技術だと思えます。小規模校では社会性が育つのではないかと思います。

